

# 目次

『近世編』 豊臣政権期から幕末期まで

## 第一章 近世的秩序の形成

第一節 本能寺の変後の摂津市域周辺

第二節 近世初期の摂津市域と織田長益

第三節 十七世紀の所領構成と諸領主

第四節 近世的治水体制の成立

第五節 近世的水利秩序の成立

第六節 村と地域社会

第七節 幕府広域支配

第八節 諸領主の支配

『近代編』 明治維新期から昭和二十年の終戦まで

## 第一章 維新の変革

第一節 藩から府へ

第二節 新政の実施と地域社会

第三節 治水と水利

第四節 文明開化

## 第二章 日清・日露戦争期の摂津市域

第一節 新町村の成立

第二節 日清・日露戦争前後の地域社会

第三節 交通体系の整備

第四節 明治期の産業経済

第五節 淀川・安威川の改修

第六節 世紀転換期の文化と教育

## 第三章 デモクラシーと恐慌の時代

第一節 大正デモクラシーの時代

第二節 昭和恐慌前後の政治・行政

第三節 大正期の産業と交通

第四節 昭和恐慌前後の産業と交通

第五節 変容する社会と教育

## 第二章 地域社会の発展

第一節 所領構成の変化

第二節 開発の進展と治水制度の変化

第三節 水利秩序の変化

第四節 産業の発展

第五節 交通の発展

第六節 地域社会の変化

第七節 領主支配の変化

第八節 幕末・維新时期の世情

## 第三章 地域社会の諸相

第一節 家族と人の移動

第二節 信仰と生活

第三節 さまざまな事件

第四節 暮らしの中の情報

第五節 病気と災害

第六節 娯楽と文化

第七節 摂河歴代組と摂津市域

## 第四章 総力戦と総動員

第一節 戦時体制移行期の地域社会

第二節 工場進出ブーム

第三節 アジア太平洋戦争下の地域社会

第四節 戦時体制下の教育

新修摂津市史 第2巻 近世

